

分科会担当者 【運営責任者】 齋藤

【記録者】 立山

【スタッフ】 福田

テーマ	特別支援について講師とともに考える	参加者数(約)	25人
運営方法 (進め方)	1. あいさつ・講師紹介 2. セミナー(30分) 3. 質疑応答 4. ディスカッション(4~5名ずつ・20分) 5. 再度質疑応答(時間があれば何名かに感想を聞く)(5分)		
報告内容・課題・参加者意見・運営者の感想等・項目ごとにまとめる。 ※ A4で1枚程度(但し複数ページになってもよい)			
<p>〈課題〉</p> <p>講師の到着が遅れてしまい、セミナースタートが予定より10~15分程遅れてしまった。            ⇒始まる前に、担当スタッフが講師の先生へのあいさつと確認を行わなかったことが原因。            講師セミナー形式の時、次年度は気をつけたい。</p> <p>〈講師2名からのセミナー〉(約30分)</p> <p>野坂先生            ⇒神戸市内の市立・県立の学校紹介、どんな活動をしているのか。特支ならでのこと。</p> <p>岡本先生            ⇒発達面で「周りにこんな子いませんか？」という観点から「リフレーミング」の心で(枠を外して見てあげる)</p> <p>〈ディスカッション〉(約20分)</p> <p>4名ずつ6つの班がとても賑わって情報交換をしていた。            野坂先生、岡本先生にも色んな班に入ってもらって、直接質疑応答していた。</p> <p>〈全員場で質疑応答〉</p> <p>4人の方から質問が出た。講師にて返答。</p> <p>〈参加者からの意見〉</p> <p>”学びの支援センター”の存在も、各学校の取り組みも初めて知れて良かった！            いぶきのカフェの取り組みもびっくり！ぜひ行きたいです。</p> <p>青陽東の野村PTA会長より            ⇒いつもは、特支関係の分科会に行くので、他の分科会も行ってみたかった。            でも特支の分科会に来てくれるみなさんに会ってみたいと思った。家族に特支の子がなくても、            こういった場があり、もっと広く知ってもらえたら接し方が変わる。            周りの方にもどんどん共有してください！</p> <p>〈運営者の感想〉</p> <p>齋藤            ⇒セミナー分かりやすかった。みなさん活発的に意見も出してもらえてとても有意義な時間になりました。</p>			

